長生村議会議員

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2021 年 9 月 137 号
石井としお後援会発行
部内討議資料
長生村七井土 1387-2
電話 090-3094-0321

コロナ感染９割ワクチン未接種
宮成大村・電柱危険道路を質問
―石井としお９月議会一般質問等の報告―

猛暑の後は一転 9 月の長雨でした。米の作柄は平年並みということですが在庫の積み上がりで価格が下がっているようで減収が心配されます。秋・冬作物の作柄に期待したいと思います。

今号は 9 月議会（7 日～9 日）を中心に石井としおの活動報告です。議会は令和 2 年度の決算報告を決算審査特別委員会に付託し、一般質問は「岡本、石川、石井、関、阿井、塩谷、井下田」議員 7 名が質問しました。

石井としおの一般質問

1、コロナウイルス対策の質問

石井議員　(1)コロナウイルス感染が本村でも拡大しています。感染の原因究明がどうなっていますか。(2)コロナ患者をこれ以上増やさない対策が必要です。また、国は「中等症患者は自宅療養」と言っています。政府与野党からも反対の声があります。医療関係が逼迫していないか伺います。

小高村長　(1)村のコロナ感染者は昨年の 11 月から今年 6 月末まで 35 人でした。7 月に 11 人、8 月 29 日現在で 58 人の感染者が確認され、村でも急増しています。県からは「感染力の強い変異株が急増」とのことです。(2)コロナ患者を増やさない対策として、防災行政無線で手洗いやマスクの着用など基本的感染対策の徹底をお願いしています。ワクチン接種は、個別接種に加え、19 歳から 64 歳の方を対象とした集団接種を 8 月 29 日から開始し、スピードアップを図っています。

石井　コロナウイルスをこれ以上増やさない対策は PCR 検査を徹底することです。希望者全員に検査を行い、陽性者を早く見つけることが大事です。市川市長は「教員と保育士に PCR 検査おこなう」と、表明しました。村も教員と保育士、役場職員などに PCR 検査を行う考えはありますか。

こども教育課長　教職員についての PCR 検査は、濃厚接触が疑われない限り、強制はできず、効果的な対策とはならず現在のところ実施する考え方はない。

石井　いすみ市では旧岬町役場でドライブスルー抗原検査を始めました。検査対象は「千葉、東京通勤者、近所に感染者がいる、体調不良、不特定多数の方と仕事する方」などに 1000 円を徴収。村もコロナの検査拡大が必要ではないか伺います。

小高村長、議員のお話はもっともです。し

かし、PCR 検査は当日陰性でも翌日には陽性になるかもです。今後は医師会と 7 市町村で協議します。私はワクチン接種に力を入れたい。

石井　東京都港区の保健所所長からは「新規感染の 9 割がワクチン接種をしていない」東京都の発表では「死亡者の 7 割がワクチン接種していない」との新聞報道です。ワクチン接種率向上の取り組みを伺います。

健康推進課長　19 歳から 64 歳の方には集団接種を希望された方に日時を指定し 8 月 29 日から集団接種をしています。

石井　いすみ市ではワクチン接種の向上に向け市長が防災無線で訴え、HP にも書いています。富里市ではチラシを作成し新聞折り込み。愛知県は抽選で食事券一万円などを配付しています。本村もどうですか。

小高村長　私もワクチン接種が一番だと思います。医療体制の脆弱さもあります。長生郡市で協力しながら体制を作りたい。

石井　6 月議会でコロナ対策として空気清浄機の購入が予算化された。進捗と、配置数を伺います。

総務課長　空気清浄機の配置台数は、一松保育所に 5 台、八積保育所に 7 台、高根保育所に 8 台、一松小に 13 台、八積小に 23 台、高根小に 21 台、長生中に 21 台、役場庁舎に 8 台、福祉センターに 3 台、保健センターに 5 台、文化会館に 14 台、交流センターに 12 台となります。

石井　**国は「中等症患者は自宅療養」にしています。**県の HP では 8 割が自宅療養、長生郡市と村の自宅療養の数、そして亡くなった方を聞きます。

健康推進課長　9 月 2 日現在、村の自宅療養者は 27 人です。千葉県の死亡者は 872 名です。本村以外は非公表となっていますのでご理解ください。

石井　自宅療養者への支援は十分ですか 40 代の県民からは「支援物資を希望したが 1000 人待ちです」とのことです。支援物資はどうなっていますか、支援品目は何か、訪問診断などできていますか。

健康推進課長　8 月 27 日現在、配食の申し込みから配達までの期間は数日程度とされています。支援物資は県が宅配業者に委託しています。支援品目は、飲料水や常温で保存できるものを届けています。健康状態の観察は、長生保健所が 1 日 1 回電話をしています。

石井　9 月 3 日、田中市長と小高村長が県に「酸素ステーションや長生病院にコロナ病棟の設置」を要請したことに感謝です。自宅療養 27 人を白子町一宮町などのホテルと交渉し宿泊療養させることです。家庭内感染が増えています。

小高村長、7 市町村長として田中市長と宿泊療養施設と臨時医療施設、酸素ステーション.の設置などを要望してきました。自宅療養者の情報がない、保健所もパニックです。県からは「食料など、届けてほしい」とのこと。保健所と連絡を取り進めて行く。

2、八街事故から道路対策を質問

石井　2020 年の 12 月議会で質問した道路の危険個所①一松 3 本と金田の一本の電柱移設の進捗②道路白線、黄色線の工事の進捗③交通安全標識などは一定の改善が見られますが、全体の進捗はどうなっているのか伺います。

小高村長　県道一宮片貝線上に設置されている電柱は、現在、県において歩道設置に向けて計画設計に取り掛かっています。工事に併せて移設されます。また、金田地先の電柱、旧長生技術専門校付近の村道にある東京電力の電柱は夜間の反射テープ

を設置しました。（東電に移設申請）

次に道路白線、黄色線の進捗は、既に着手し、黄色線は、令和３年５月に県の公安委員会へ要望書を提出しました。次に、交通安全標識は昨年度までに村内に設置してある標識類の調査を完了しました。今後は、村が設置している標識は、損傷の度合いにより順次更新します。規制、指示標識は県公安委員会に要望しました。

事故多発地

石井　宮成大村では、電柱が道路に接近し事故多発しています。電柱の移設が必要ではないか。

まちづくり課長　議員ご指摘の電柱については、宮成大村交差点から 200ｍほど行ったところのＮＴＴ柱かと思います。現地を確認し管理者と協議します。

石井　一松県道小泉の歩道設置が進まない原因はどこにあるのか。

まちづくり課長　県に確認しましたところ、「工事に支障となる物件処理に時間を要している」との事でした。尚、令和４年度に工事着手すると伺っております。

３、学校給食の無償化を質問

石井　県では 18 市町村が学校給食を無償化しています。長南町でも今年度から無償化しました。村はふるさと納税が 10 億円で順調です。交流センターも完成しています。次は給食費の無償化です。

木島教育長　学校給食の無償化につきましては、以前から答弁してきました。村が優先すべき事業がありますので、現在のところ無償化は考えていない。今後は、「県から給食の無償化に向けた支援を検討」とのこと。無償化は考えていない。本村での給食費は(保護者負担)5,950 万円です。

石井　無償化している自治体「大多喜町、横芝光町、鋸南町、長南町、神崎町」と連絡をとりました。ふるさと納税を聞くと年間 300 万円の自治体もありました。村は 10 億円です。首長からは「子育て支援・保護者負担の軽減です」とのこと。「子育て支援」、本村は何番目ですか。

小高村長　子育て支援は高齢者の福祉向上と一緒で、１番、２番を争います。他の子育て支援もやっています。給食費の無料化は考えていません。

４、旧長生技術専門校問題を質問

石井　旧長生技術専門校をキャンプ場として５年間、事業者に貸しています。契約書に書き込んでいない大型建築物が建設された。契約を解約した場合、事業者から借地借家法第 13 条で買い取り請求が発生しないのか、弁護士を現地に招き、協議した結果について伺います。

大型建築

小高村長　８月 17 日、渡辺弁護士と現地を確認し協議しました。弁護士からは「借地借家法は建物の所有を目的とした土地の賃借権に適用されるものであり現在の土地賃貸借契約書や現地利用実態をみても、建物所有が主の目的ではないと考えられ、買い取り請求権は発生しない」とのこと。今後も弁護士と連携し、リスク回避策を検討してまいります。

石井　村の今井弁護士を現地に招き見解を伺いましたか。

企画財政課長　村の今井弁護士とは、現地確認をしていない。

石井　７月 16 日の全員協議会で「今井弁護士にも現地で見解を伺う」となっていま

すので、後日、現地で見解をもらってください。私も今井弁護士に９月６日、直接、話を伺いました。「どんなことがあっても上位法があるので買い取り請求はでてくる」との見解でした。今後、買い取り請求が発生しないよう、万全の対策を求めます。

そのほかの報告

エンディングノート

石井が昨年の３月議会で質問した高齢者の終活支援となるエンディングノートが福祉課で完成しました。「希望者には差し上げます」とのことです。

① 選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書が石川・岩坂議員から提出され「関、塩谷、石川、岩坂、野口、石井の６名」が賛成、他の議員は反対で否決でした。

② 議会ネット中継の陳情が村民より提出されましたが、９月７日の議会運営委員会の採決で「議長あずかり３名（阿井、井下田、鈴木）、本会議で質疑討論採決が２名（関、石井）」で、議長あずかりになりました。

「陳情した村民の声」です。

９月議会に本会議のインターネット中継を求める陳情を提出しました。「議長あずかり」という形となり、本会議で議論されないことになりました。6月議会では請願を出しましたが、やはり門前払いでした。

本会議のネット中継は千葉県54市町村のうち既に39市町で実施され人口比から言えば96.3%の人がいつでもネットで議会を傍聴できる機会を手にしています。中継はもはやあって当然、当たり前の状況です。仕事や子育てで時間が確保できない、ましてや今のコロナ禍で外出が+制限されている状況から言えばネット中継はなくてはならない議会傍聴の機会提供と言えます。しかし議会運営委員会は「議員の今の任期中、ネット中継は行わない、と決めてあるので、請願も陳情も受け付けない」という態度です。

けれども、村の議会基本条例を見ると（抄）13条には、【議会は住民の議会参画を推進する。積極的な情報の公開及び資料の提供に努める。議員は住民の議会参画を推進するため、請願の紹介のほか陳情その他の住民が有する権利の活用を促進するよう努める】と定めており、今回の議会運営委員会の態度とは真反対のことが書かれています。「開かれた議会」を自ら標榜している村議会には、条例の精神を生かし、村民の知る権利の保障と村民の住民自治の意識向上に寄与する本会議のネット中継を早く実現してもらいたいと強く思います。

編 集 後 記

◆八積駅コミュニテイセンターの一階にエアコンが設置されます。昨年の決算審査特別委員会で、石井は冷暖房のエアコン設置を強く要望しました。冬は暖房、夏はクーラー、駅利用者は喜ぶかと思います。今回の一般会計補正予算２億3800万円の中には（通学路の安全確保、コロナ対策、高根小体育館の屋根修理、中小企業継続支援金受給者に5万円の上乗せ）なども入っています。

無料法律相談のお知らせ

◆2021年10月27日（水）13時より、石井としお事務所で行います。要事前申込。
090-3094-0321 石井まで電話ください。

◆石井としお通信は年会費1000円と募金で発行しています。会員募集中です。よろしくお願いします。